京田辺市国土強靱化地域計画の策定に係るパブリックコメント結果

（１）案件名　　京田辺市国土強靱化地域計画
（２）募集期間　　令和２年５月２０日（水）から令和２年６月１９日（金）まで
（３）意見提出者　　６名
（４）意見の数　　２６件
（５）意見への対応内訳

対応区分	件数
（計画 or 条例）に追加又は修正するもの（追加・修正）	４件
（計画 or 条例）に趣旨を記載済みのもの（趣旨記載）	４件
（計画 or 条例）の（実施 or 施行）段階で参考とするもの（参考）	１０件
その他	８件
合計	２６件

整理番号	ご意見の概要	対応	ご意見に対する考え方
1	避難所の感染症対策として、密集を避けるため自治会（地区内）避難や自宅内避難をすることを防災基本計画に新規設定を。	参考	防災・減災・危機管理事業にあたっての参考とさせていただきます。
2	with コロナ時代に対応した災害時の避難所運営について	参考	防災・減災・危機管理事業にあたっての参考とさせていただきます。コロナウイルスも含め、感染症対策を取り入れた避難所運営の取り組みを進めてまいります。
3	新型コロナウイルスの感染拡大における社会問題を大災害と捉え、地域国土強靱化計画の大きな柱として対策に組み込むべき	趣旨記載	本計画 P41「2-5　医療施設及び医療関係者の絶対的不足・被災、支援ルートの途絶による医療機能の麻痺」の項目において、感染症対策を進めることとしています。
4	京田辺市の守備範囲で想定可能な感染症対策事業の概要を早急に検討し、この計画案に盛り込んではどうか。	その他	感染症対策事業の中で対応することとなりますが、各種事業の概要については本計画に掲載しないこととしております。
5	災害時の必要な情報伝達手段を確保するため、学校体育館をはじめとする避難所や、公共施設に Wi-Fi 環境の整備をすべきである。	参考	防災・減災・危機管理事業にあたっての参考とさせていただきます。 なお、市立小・中学校においては、今年度に実施する GIGA スクール構想に係る整備の中で、Wi-Fi 環境の構築を予定していますので、避難所での活用について調整してまいります。
6	災害時の電力途絶など、代替えエネルギー対策として太陽光発電を市有施設へ設置すべきである。	参考	防災・減災・危機管理事業にあたっての参考とさせていただきます。なお、市有施設への太陽光発電設置は、新設・移転や改修の際において積極的に検討しています。
7	避難場所となる学校体育館などには、空調設備が導入されているのか？	その他	学校体育館には空調設備は導入されておりません。今後の検討課題として認識しております。

整理番号	ご意見の概要	対応	ご意見に対する考え方
８	避難所ごとに想定被害を検討し、従来の避難所に加え、自治会（地区）内避難、世帯別避難、自宅内避難、ペット避難所等の新しい形の避難所を追加設定する	参考	防災・減災・危機管理事業にあたっての参考とさせていただきます。
９	災害時、自治会地区内にある防火用水を飲料利用へ。	参考	防災・減災・危機管理事業にあたっての参考とさせていただきます。
１０	新名神道路や第二京阪道の高速道インター付近のヘリポート化なども検討する必要がある	その他	防災・減災・危機管理事業に対してのご意見として承ります。本市における災害時輸送経路として、国道３０７号と京奈和自動車道が交差する田辺西 IC 付近を要衝と考えており、計画している防災広場において、ヘリポートの設置が可能となるよう検討しています。
１１	道路の使用が不可能な場合に備えて計画中の防災広場や高速道路のパーキングエリア及び大学、各種学校の校庭を空路ヘリコプターの駐機場として利活用を検討してはどうか。	その他	防災・減災・危機管理事業に対してのご意見として承ります。なお、市立小・中学校、田辺高等学校、同志社国際高等学校などヘリポートの利活用が可能な場所を現在１８カ所指定しています。また、防災広場においても設置が可能となるよう検討しています。
１２	習志野市・霧島市および香芝市（以下、協定市という）との災害時応援協定における記載事項はどのように反映しているのか。	趣旨記載	本計画 P46「3-2　市の職員・施設等の被災による機能の大幅な低下」の項目において、防災・観光・文化分野の都市間交流について、今後とも連携を進めていくこととしています。なお、災害時には「緊急対策等に必要な職員の派遣、物資、施設等の提供など」について相互応援を行うこととしています。
１３	協定市と日常からの連携と、詳細計画をまとめていく手立てが必要である。	趣旨記載	本計画 P46「3-2　市の職員・施設等の被災による機能の大幅な低下」の項目において、防災・観光・文化分野の都市間交流について、今後とも連携を進めていくこととしています。

整理番号	ご意見の概要	対応	ご意見に対する考え方
１４	協定市と災害時だけでなく常日頃からの連携を図るためには、姉妹提携都市協定など、一歩踏み込んだ対応を求めていくべき	その他	友好都市提携に対してのご意見として承ります。なお、協定市とは、市民レベルでの交流が促進されるよう、まずは協定市であることの認知度をあげる取り組みを協力して行うよう進めています。
１５	国内の友好姉妹都市や地域の大学・企業・各種団体等との連携（相互扶助体制）の深化及び新たな対応策を盛り込んではどうか。	追加・修正	本計画 P63「8-2 復旧・復興を担う体制等（専門家、労働者、地域に精通した技術者等）の不足」の施策の推進方針に「災害時応援協定及び災害時協力事業所登録制度」の推進について追加します。なお、現在、友好提携している国内の都市はございません。
１６	災害発生時に迅速かつ効果的な災害復旧対策等が実施できるよう、事前に民間事業者と防災協定を締結する。	追加・修正	本計画 P63「8-2 復旧・復興を担う体制等（専門家、労働者、地域に精通した技術者等）の不足」の施策の推進方針に「災害時応援協定及び災害時協力事業所登録制度」の推進について追加します。
１７	空路からの物資等の輸送ルート確保のため、新たに大阪府南部地域市町との、災害時支援協定を締結するべき	参考	防災・減災・危機管理事業にあたっての参考とさせていただきます。
１８	避難行動要支援者登録制度の拡充と災害時の登録名簿（要支援者登録制度）の活用について	追加・修正	本計画 P33「1-4 災害対応の遅延等による避難行動の遅れ等で多数の死傷者の発生」の現状・課題に「避難行動要支援者名簿登録制度の活用」について追加します。
１９	市のハザードマップに液状化マップを記載し、周知・啓発を図る。	参考	令和２年度に反映させる予定をしています。
２０	電柱等の倒壊による道路の寸断を防止するため、市内幹線道路から無電柱化を推進する。	その他	無電柱化については、区画整理事業等、面的な整備にあわせて進めています。
２１	橋梁の耐震化に関し、大住跨線橋、松井跨線橋の落橋防止対策は工事完了しているが、他	その他	橋梁の耐震化については、今後も長寿命化修繕事業とあわせて順次進めてまいります。

整理番号	ご意見の概要	対応	ご意見に対する考え方
	の主要な道路に掛かる跨線橋の対策は如何		
２２	防災の要となる消防団や自主防災組織の人材確保のため、大学生の積極的な参加を促すため、講義と実習及び地域とのふれあいを通じた防災知識と社会経験を学習する。	趣旨記載	本計画 P65「8-3　地域コミュニティの崩壊等による復旧・復興の大幅な遅れ」の項目において、女性、学生をはじめとし、広く消防団員を確保することが必要としています。
２３	全体がどのような構成で書かれているかを知るために、細かにページをつけてほしい。	追加・修正	目次の各項目に該当するページ番号を記載します。
２４	市ホームページに掲載されるのであれば、語句や総合計画関連事項のページ等で検索できるようにしていただきたい。	参考	国土強靱化地域計画の周知方法の参考とさせていただきます。
２５	進捗状況を見える化するために「重要業績指標」を準備していただきたい。	その他	各種事業の進捗に関しては、総合計画の進捗状況の管理の中で行い、本計画との整合性を見直すこととしております。
２６	「生駒断層地震」による公共施設及び公共インフラ等の資産被害概算額や予防対策費用及び効果の検討結果を示してほしい	参考	市独自での被害概算額及び予防対策費等の算出は行っていないことから、今後の検討課題とさせていただきます。

問い合わせ先　　安心まちづくり室

電　　話　0774-64-1307

Ｅメール　anshin@city.kyotanabe.lg.jp